



## 令和4年度59期生修学旅行（北海道）

新型コロナウイルス感染症の感染者数はやや減少傾向にありますが、未だ県内でも毎日のように多くの方が罹患しておられます。そのような中ではありますが、感染対策を取りながら、9月6日から9月9日、59期生が北海道方面へ修学旅行に行きました。

### 9月5日 結団式

体育館で、日本旅行の佐々木さん、長浜スタジオの高橋さんにお越しいただき、2年生の生徒、引率団の教員の結団式を行いました。



新型コロナウイルス感染症対策のために体育館の中は広く間を開けて座っています。

団長である教頭先生、学年主任の須戸先生からお話がありました。

教頭先生からは集団生活を送るにあたっての心構えとアイヌ民族に関わる学習においての人権的な視点の大切さについてお話がありました。

また、学年主任の須戸先生からはルールやマナー、健康についてのお話しと共に、目に焼き付け、心に焼き付け、一生の思い出を作ろうとお話がありました。



生徒の修学旅行委員、委員長である2年6組の小林さんより、コロナへの対策をしっかりと取りながら修学旅行に向けて気持ちをひとつにして楽しもうと生徒のみなさんへの声かけがありました。

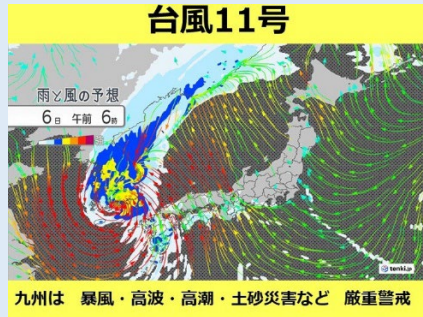


いよいよ修学旅行前日。台風が近づいてはいますが北海道に向けて準備は良いですか？

9月6日 修学旅行1日目 北海道に向けて出発



台風11号の影響もあり、風はやや強いものの、青空が広がっていました。前団は中部国際空港から新千歳空港に向かい、後団は小松空港から新千歳空港に向かいます。



出発時点ではまさかこの台風11号が私達の進路に影響を及ぼすとは思いませんでした。



バスの中ではマスク必須、手指消毒を行います。



小松空港に到着しました。



空港で、預け入れ荷物を預けます。



搭乗券を配付しています。



保安検査場を通ります。

小松空港では飛行機の到着を待っているときに、流れてきたのは台風による「欠航」のお知らせでした。

(°Д°)(°Д°)(°Д°)(°Д°)(°Д°)(°Д°)...



中部国際空港発クラスは、空港で手荷物を預け、



出発を待ちます。



北海道での最初の見学先は、二風谷アイヌ文化博物館です。  
沙流川流域のアイヌ民族についてのたくさんの資料が展示されています。



学びを深めることが出来たでしょうか。

このあとは、宿舎に向かい、夕食です。



サホロリゾートでは、ビュッフェ形式での食事の提供となります。  
自分の食べたいものを取りわけて食べます。  
テーブルの間にはついたてが立てられ、感染対策が執られた会場でした。

中部国際空港発の団(1.2.6組)は、明日の自然体験に向けて身体を休めます。



一方、小松空港発クラス(3.4.5組)は…



小松空港発クラスは  
急遽石川県内への宿泊先に変更し、  
金沢市内の自主研修です。

夕食は、それぞれの研修先で選択し、食べていた様子です。

### 9月7日 修学旅行2日目 3.4.5組 北海道へ向けて出発



石川での宿泊先は片山津温泉の「佳水郷」。  
お部屋から湖がうかがえる落ち着いた宿泊先でした。



美味しい朝ご飯をしっかりといただきました。



今日は飛行機が飛びそうです！



北の大地を踏みしめます。  
北海道上陸！



最初の研修場所に向かうバスの途中です。  
 車窓からは馬の牧場が見られました。  
 広大な北海道の風景を存分に満喫できる行程です。



研修場所はアイヌの聖地である  
 二風谷アイヌ文化博物館です。



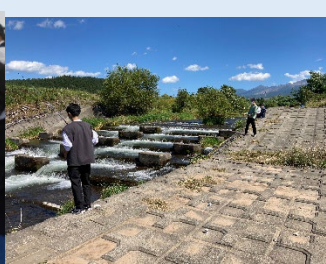
短い時間ではありましたが、展示資料を見ながら学習を深めます。



見学後は、サホロリゾートに向かって出発です。



### 1.2.6 組 自然体験



希望したそれぞれの自然体験の場所に分かれて研修を行います。



美味しいスープカレーを昼ご飯にいただきました。



ここで、小松空港組がサホロリゾートに合流し、学年全体がそろいました。



午後からは、富田ファームで北海道の夏の自然を楽しみます。

ラベンダーの季節は終わっていましたが、雄大なお花畑が目前に広がっていました。

サホロリゾート近くの

町立体育館に集まって学年レクリエーションを実施しました。

有志のダンスや修学旅行委員さん達の企画によるレクリエーションが実施されました。

学年団の先生方によるお楽しみ企画もありました。



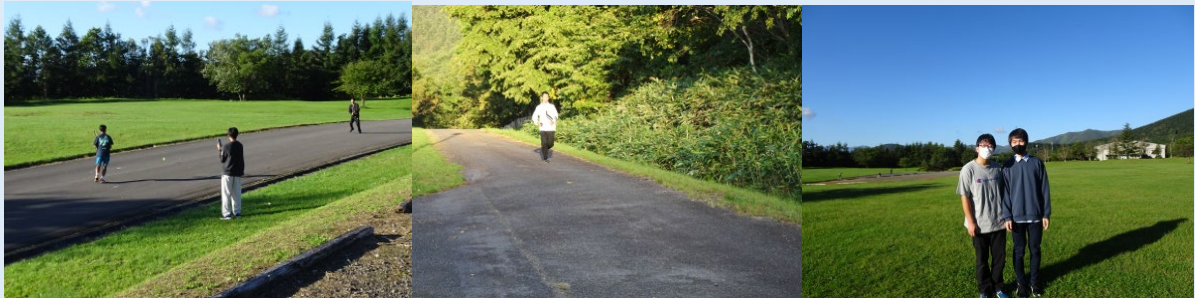
台風の影響のため別行動であった

59期生が集合です。

9月8日 修学旅行3日目 3.4.5組自然体験 1.2.6組 小樽札幌自主研修



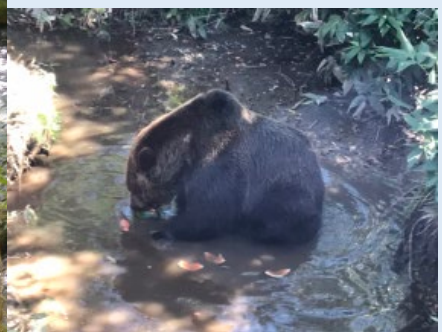
高原の朝の空気は爽やかです。



大会が近い部活動が朝練習を行っていました。



しっかり朝食を摂って、今日の活動に備えます。



3.4.5組は午前中自然体験です。藤田ファームでの牧場体験、ラフティング体験、ベアマウンテン(ヒグマの生態観察)に分かれて実習を行いました。午後からは札幌自主研修です。



班に分かれて自主研修を行いました。



夜、点呼を受けてホテルに帰ります。  
修学旅行、最後の夜が更けていきます。

9月9日 修学旅行4日目 クラス別研修 滋賀へ



朝食を摂り、お世話になったホテルを出発します。  
これからクラスに分かれての研修です。







1.3. 4.5. 6 組は白い恋人パークにて工場見学をしました。写真映えのする可愛い素敵な建物でした。



2 組は、ノーザンホースパークでの見学・アクティビティです。



新千歳空港まで帰ってきました。

この後、各自で北海道の最後のごはんを堪能し、飛行機に搭乗しました。

関西国際空港行きと、神戸空港行きに分かれて出発しました。

コロナ禍の中、一昨年の 57 期生、昨年の 58 期生においては、修学旅行は一泊と制限のある中での実施でした。生徒にたくさんの体験をさせたい、いろいろな思い出を作ってほしい、と私達教員も隔靴搔痒の思いがありました。

今年の 2 年生、59 期生は、中学校の修学旅行もコロナ禍のために中止や縮小を余儀なくされた学年でした。

感染症予防対策を実施し、また計画段階から保護者のみなさまのお力添えをいただき、生徒自身が自らの健康管理をしっかり行ってくれたことで今回の修学旅行は実施できました。

旅行中、幾度も生徒達のあふれんばかりの笑顔を見て、学校における修学旅行という行事の大切さについて改めて感じられた今回の修学旅行でした。

お力添えをいただいた全てのみなさまに深く感謝すると共に、今回の体験を生徒の大きな学びとして深めていきたいと感じています。本当にありがとうございました。